

# 資源回収に出せない

# 紙



● どうしてなの？

プラスチックや金属等が混ざっていると、紙を作る上で重大な障害がおこります。禁忌品を混ぜないことで、紙の原料としての古紙の価値は高まり、良質な紙に再生されるのです。

ご協力を！

## 主な禁忌品（古紙に混入して困るもの）



● 粘着物のついた封筒



● 防水加工された紙（紙コップ・紙皿・紙製のカップ麺容器・油紙コーティングした紙パック・紙製のヨーグルト容器・ロウ紙など）



● 圧着はがき（親展はがき）



● 裏カーボン紙・ノーカーボン紙（宅配便の複写伝票など）



● 臭いのついた紙（石鹸の包み紙・洗濯洗剤の紙容器・線香の紙箱など）



● 感熱紙（ファックス用紙・レシートなど）



● 金・銀・アルミなどの金属が箔押しされた紙など  
● 印画紙の写真・インクジェット写真プリント用紙・感光紙など  
● プラスチックフィルムやアルミ箔などを貼合わせた複合素材紙  
● 合成紙（選挙用ポスター・投票用紙・布地プリントの裏紙など）  
● 濡れた紙・油のついた紙・汚れたティッシュペーパーなど